

平成26年9月9日  
近畿中国森林管理局  
広島森林管理署

8月19日からの大雨による広島県の山地災害発生箇所に係る  
三入南地区の土砂撤去等の進捗状況について

8月19日からの大雨により広島県では1時間に約120ミリを超える猛烈な雨が観測され、これまでに土石流等による多数の死者、行方不明者を含む甚大な被害が発生したところです。

このため、近畿中国森林管理局広島森林管理署では、平成26年8月26日（火）以降広島市安佐北区三入南地区等において、関係機関と調整を図りつつ、土石流警報装置（ワイヤーセンサー）を設置するとともに、応急復旧として大型土のうの設置及び流出土砂の撤去を実施しています。

9月8日現在の三入南地区（高松山国有林）の進捗状況は、別添のとおりです。

※土石流警報装置（ワイヤーセンサー）

土石流がワイヤーを切断した際に発生する信号を検知し、下流に設置された警報器がサイレン及び回転灯などで土石流の発生を知らせる装置です。

【問い合わせ先】

近畿中国森林管理局 広島森林管理署  
次長 片原 三幸  
〒730-0822 広島市中区吉島東3-2-51  
TEL : 082-247-2201  
FAX : 082-247-5822

# 山地災害箇所に係る応急復旧箇所 作業状況(9月8日時点) 【広島市 安佐北区 三入南 (高松山国有林)】



作業中の状況



土のう設置後の状況



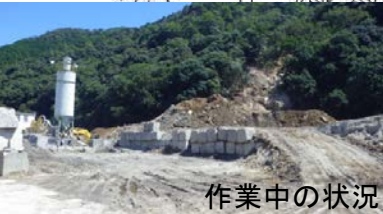
作業中の状況



土砂整理後の状況

大型土のう設置 作業中

流出土砂の撤去 完了(9月2日)  
大型土のう設置 完了(9月4日)



作業中の状況



作業中の状況

流出土砂の撤去 作業中  
大型土のう設置 作業中  
土石流警報装置 運用開始(9月4日)



作業中の状況



作業中の状況

流出土砂の撤去 作業中  
大型土のう設置 作業中  
土石流警報装置 運用開始(9月3日)

